

核燃料物質の管理に関する是正処置の進捗について

1. これまでの処置実績

拠点名	総数	処置数	残り	処置完了日
原科研	966	966	0	平成30年3月23日
核サ研(41条該当施設・再処理施設)	595	595	0	平成30年3月23日
大洗研[※]	2208	2045	163	—
人形峠センター	852	852	0	平成29年12月15日
核サ研(41条非該当施設)	118	118	0	平成30年9月3日

(※大洗研は平成30年12月28日時点の集計結果)

○大洗研は燃料研究棟事故以降、作業を中断していたが、平成30年8月20日に核燃料物質の管理に係る是正処置計画(変更)を原子力規制庁に提出し作業を再開した。

○各拠点におけるこれまでの処置実績に関して、年月日毎の残りアイテム数の推移を図1~5に示す。

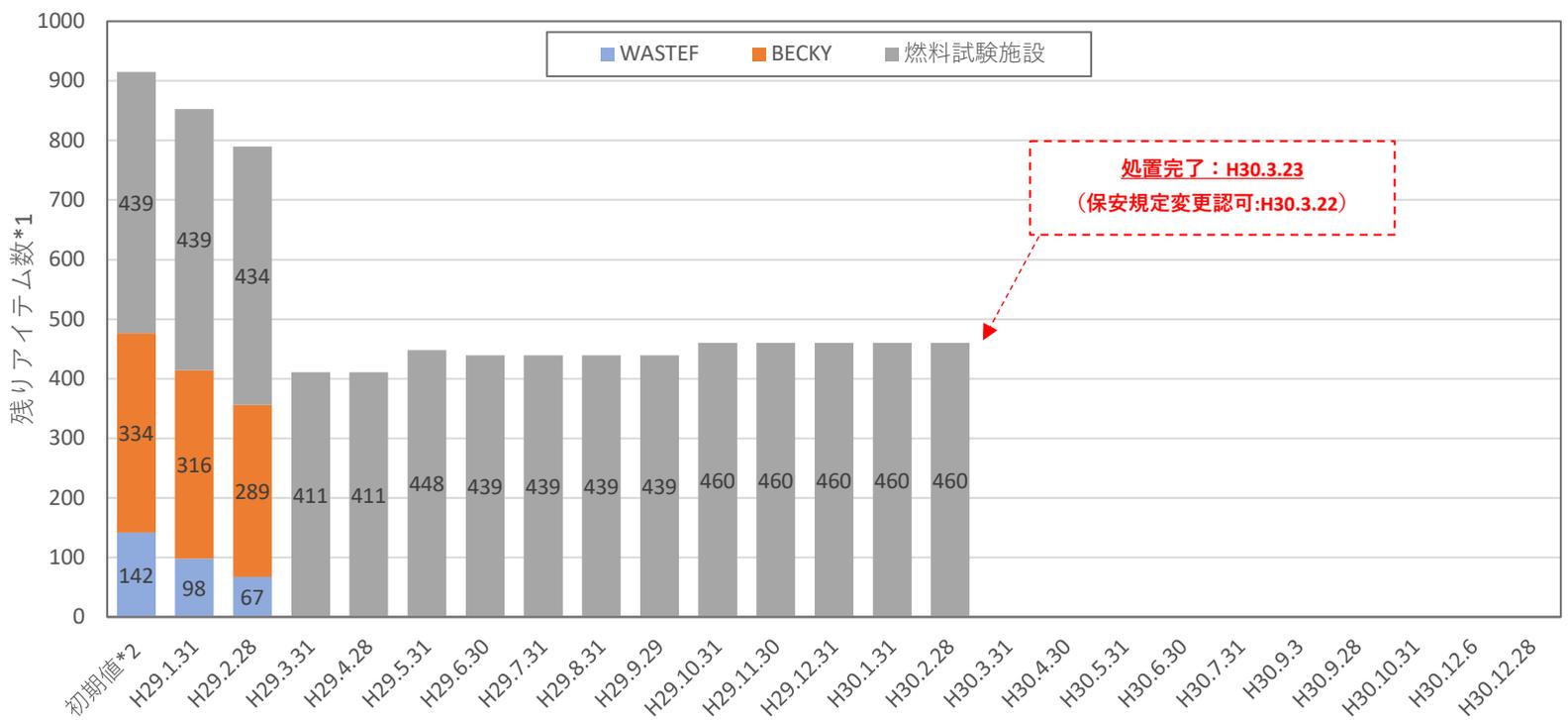
2. 許認可変更申請の実績

○核燃料物質の不適切な管理の是正のため、貯蔵設備の追加等に係る使用変更許可申請及び保安規定の変更を以下の通り実施した。

	使用変更許可申請		使用施設保安規定変更	
	申請	許可	申請	認可
原科研	平成29年4月26日 平成29年10月19日補正 平成29年12月8日補正	平成30年1月15日	平成30年2月19日 平成30年3月9日補正	平成30年3月22日
核サ研	平成29年6月9日 平成29年10月20日補正 平成29年11月21日取り 下げ・再申請 ^{※1}	平成29年12月28日	平成30年2月16日 平成30年3月9日補正	平成30年3月22日
大洗研	-	-	平成30年8月20日 ^{※2}	平成30年10月18日 ^{※2}
人形峠センター	平成29年5月15日	平成29年10月3日	平成29年10月20日	平成29年12月11日

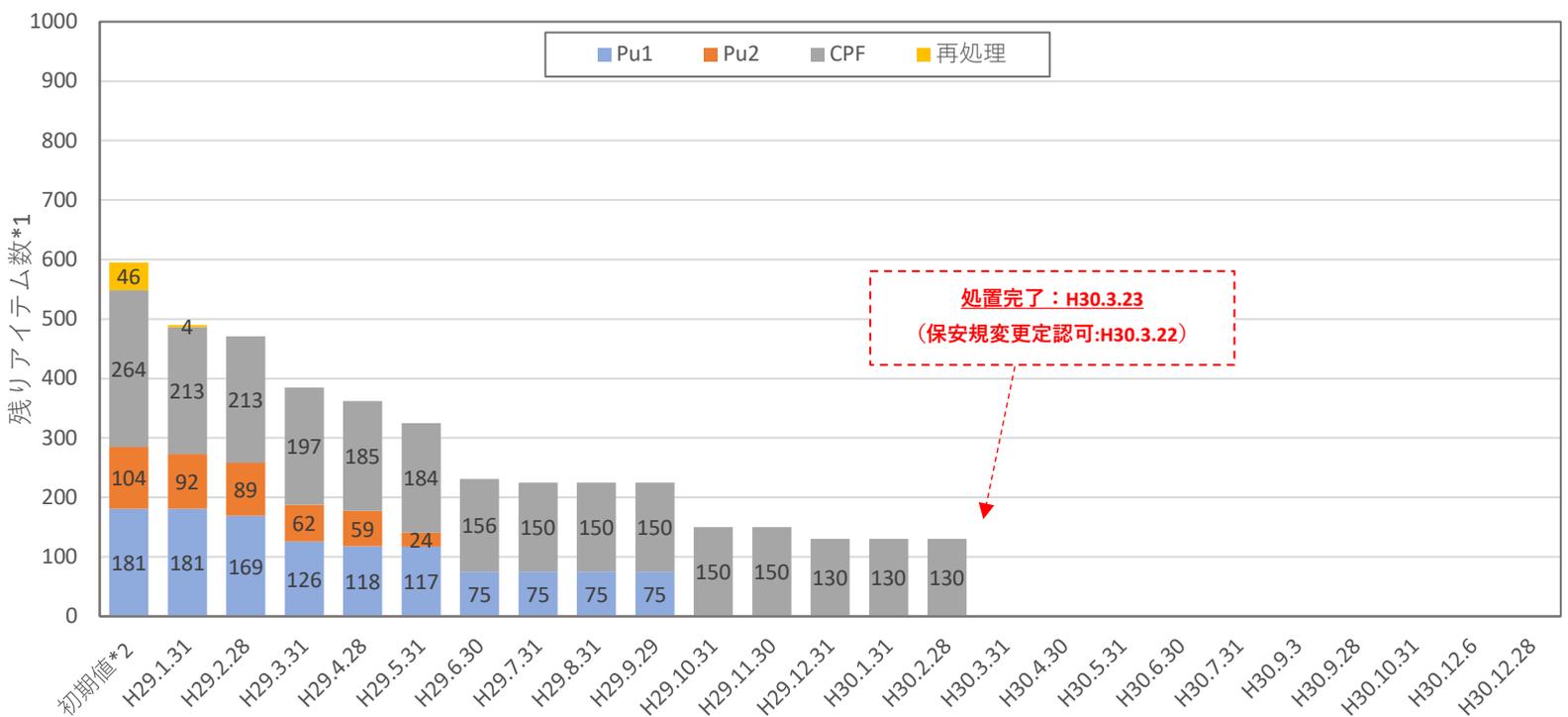
※1:他案件との合本申請のため、一旦、取り下げを行った後、再申請した。

※2:一時的な保管状態にある核燃料物質の管理に関する変更のため。



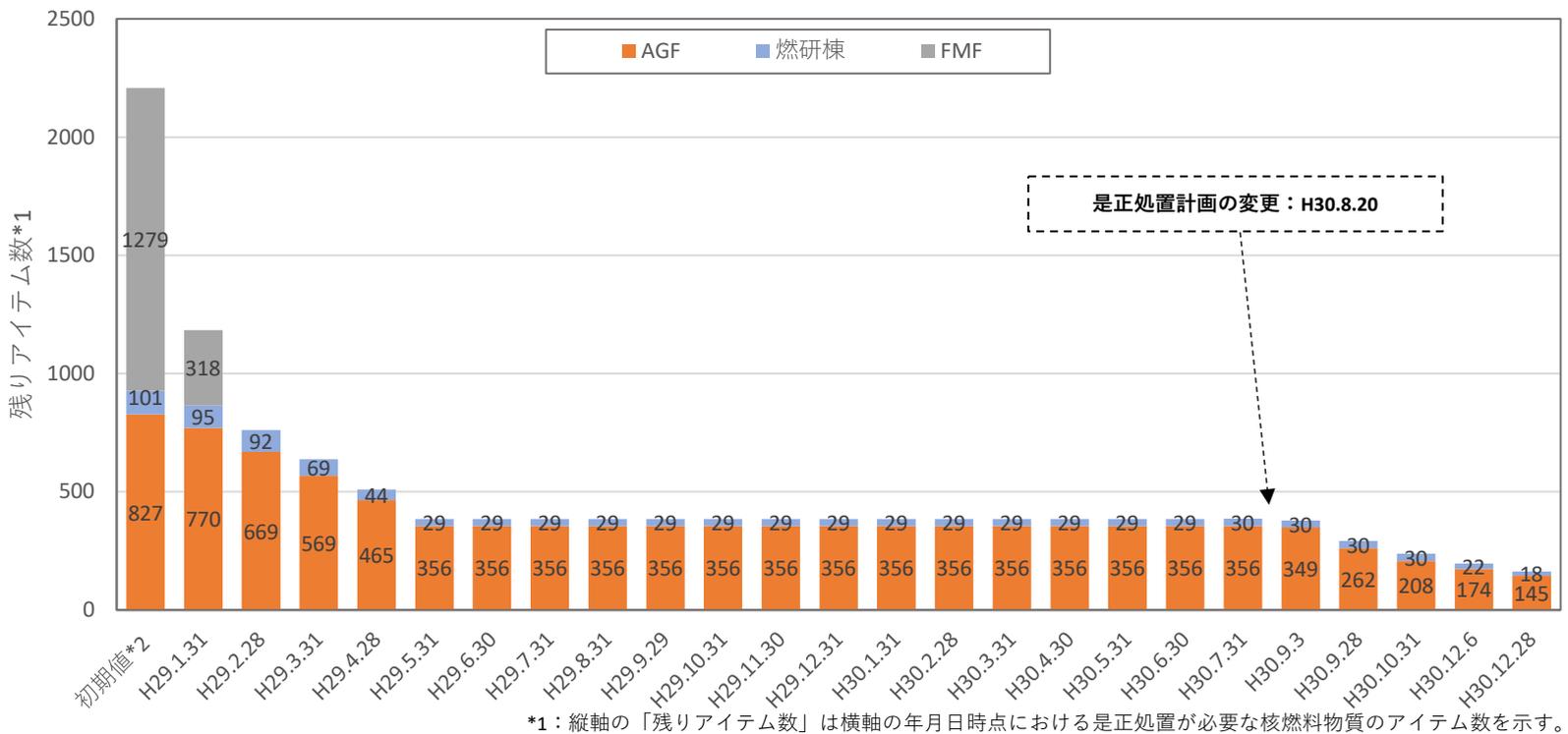
*1：縦軸の「残りアイテム数」は横軸の年月日時点における是正処置が必要な核燃料物質のアイテム数を示す。
 *2：「初期値」はH28.12末時点の残りアイテム数を示す。

図1 原科研の処置状況の推移



*1：縦軸の「残りアイテム数」は横軸の年月日時点における是正処置が必要な核燃料物質のアイテム数を示す。
 *2：「初期値」はH28.12末時点の残りアイテム数を示す。

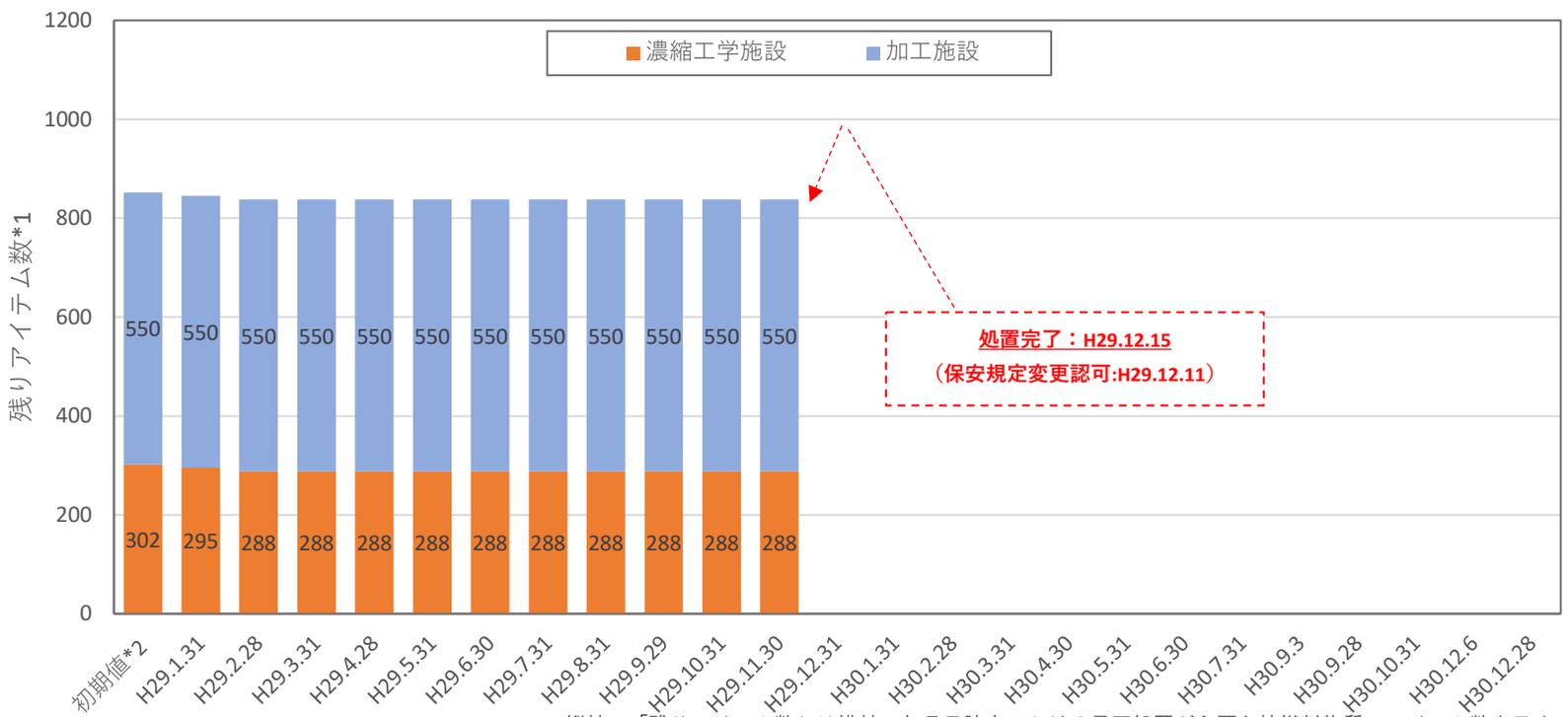
図2 核サ研（41条該当施設・再処理施設）の処置状況の推移



*1：縦軸の「残りアイテム数」は横軸の年月日時点における是正処置が必要な核燃料物質のアイテム数を示す。

*2：「初期値」はH28.12末時点の残りアイテム数を示す。

図3 大洗研の処置状況の推移



*1：縦軸の「残りアイテム数」は横軸の年月日時点における是正処置が必要な核燃料物質のアイテム数を示す。

*2：「初期値」はH28.12末時点の残りアイテム数を示す。

図4 人形峠センターの処置状況の推移

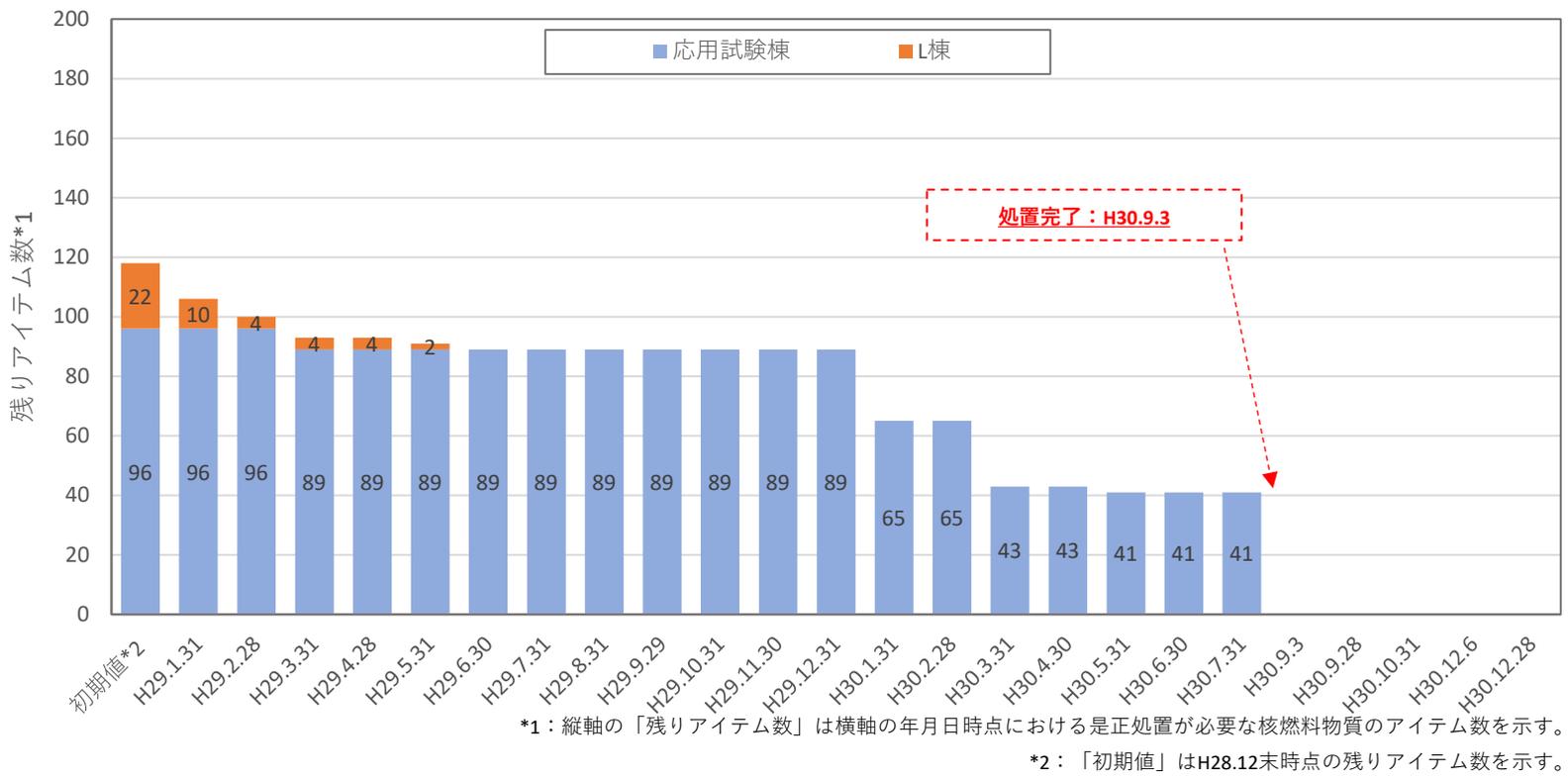


図5 核サ研（41条非該当施設）の処置状況の推移

以上

燃料研究棟事故後の総点検により抽出した貯蔵容器等の対応状況について
 ～ 安定化処理を実施する貯蔵容器等 160 個の対応状況 ～

平成 31 年 1 月 10 日
 日本原子力研究開発機構

1. 経緯

- 大洗研究開発センター（現大洗研究所）の燃料研究棟汚染被ばく事故後の総点検の結果に基づき、今後、安定化処理を実施する貯蔵容器等については、平成 30 年 7 月 31 日時点で 160 個存在することを報告した。（添付 1 参照）（平成 30 年 8 月 2 日原子力規制庁面談実施）
- 当該貯蔵容器等（160 個）については、燃料研究棟汚染被ばく事故の発生原因を踏まえ、同様の事故の再発防止を期すとともに核燃料物質を安全に取り扱うために定めた「核燃料物質の取扱いに関する管理基準」に基づき、安全かつ適切に管理されていることを確認している。
- 当該貯蔵容器等（160 個）については、内容物等の状況を把握しており、速やかに安定化処理を実施できる貯蔵容器等については、処理済または平成 30 年度内に安定化処理を完了する予定としている。内容物の前処理等が必要な貯蔵容器等については、安全確保を大前提に安定化処理を進めている。

2. 安定化処理対応状況等（平成 30 年 12 月末時点）

拠点	管理施設	8月2日面談時の情報 (平成30年7月末時点)	現在の状況 (平成30年12月末時点)			
		今後安定化処理 を実施する容器	処理 済み	安定化処理完了見込み		
				H30年度 内	H31年度 内	H32年度 以降
原科研	廃棄物安全試験施設	14	0	14	0	0
核サ研	プルトニウム燃料第一開発室	6	0	0	6	0
	プルトニウム燃料第三開発室	14	0	0	14	0
	CPF	115	7	0	108	0
大洗研	ホットラボ施設	11	0	0	0	11
合計		160	7	14	128	11

以上